

APMoA Project, ARCH vol. 22

塩見友梨奈 Shiomi Yurina

Swimming Pool



大学で染織を専攻した塩見友梨奈は、これまでカラフルな布をつぎはぎし、人体を思わせるフォルムの造形作品を制作してきました。布は内側と外側、自己と他者の間に在る境界であり、また両者が干渉、浸透し合う皮膚のような膜を形成します。作品はときに身体感覚のない抜け殻のようであり、そのうつろな肉体は、布の鮮やかな色彩や機械的に繰り返される模様、柔らかく軽やかな質感により、かえって不気味さや不安感をかき立てます。本展では、このような従来の作品を展示するとともに、新作も紹介します。幼いころから裁縫や仕立てを教わった祖母が近年認知症を患い、日々記憶を失う様子と向かい合った経験をもとにして、記憶の貯蔵庫（プール）である「脳」をテーマに、新たな制作アプローチを試みます。

塩見友梨奈 略歴

1987年 奈良県生まれ

2012年 京都造形芸術大学大学院芸術表現専攻染織領域修士課程修了
大阪府在住

開催概要

会 期：2017年7月1日(土)—9月18日(月・祝)

会 場：愛知県美術館 展示室6ほか

開館時間： 10:00 - 18:00 金曜日は 20:00 まで(入館は閉館 30 分前まで)

休館日： 毎週月曜日(ただし7月17日[月・祝]、8月14日[月]、9月18日[月・祝]は開館)、
および7月18日(火)

8月14日(月)は特別開館

観覧料： 一般 500(400)円／高校・大学生 300(240)円／中学生以下無料

※()内は 20 名以上の団体料金です。

※上記料金で、本展およびコレクション展をご覧いただけます。

※下記に該当する方は無料です。

1. 学校行事として来館する高校生および引率者。
2. 「身体障害者手帳」、「療育手帳」、「精神障害者保健福祉手帳」のいずれかをお持ちの方。また、その手帳に「第1種」または「1級」と記載のある方に付き添われる方1名。(美術館チケット売場で手帳をお示しになり、付き添いの方はお申し出ください。)

企画 森 美樹(愛知県美術館 主任学芸員)

アーティスト・トーク (作家による展示説明会)

日時 2017年7月22日(土) 15:30 - 17:00

会場 愛知芸術文化センター12階 アートスペース E・F

※申込み不要、チケットをお持ちの上、会場にお集まりください。

同時開催 大エルミタージュ美術館展

配布画像用キャプション

塩見友梨奈 《イケバナ/ a fresh flower》2017年 プリント布、綿

広報掲載に関する問合せ先

ご掲載記事について、日時・会場・電話番号などの基本情報確認のため、ゲラ刷りを次までFAX もしくはメールでお送りいただきますようお願い致します。

広報担当: 白井 FAX: 052-971-5604 TEL: 052-971-5511(代) e-mail: art11@aac.pref.aichi.jp

展覧会の内容に関する問合せ先

塩見友梨奈展担当: 森 TEL: 052-971-5511(代)

記事等には、本展の問合せ先として以下をご掲載ください。

愛知県美術館[愛知芸術文化センター10 階]

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 TEL: 052-971-5511(代) FAX: 052-971-5604

ウェブサイト <http://www-art.aac.pref.aichi.jp/>

記事作成に関するお願い

画像(図版)をご使用の際は、「広報用画像用キャプション」内の情報を必ずご明記ください。開館中に展覧会会場を写真撮影される場合、フラッシュを伴う撮影はご遠慮くださいますようお願い致します。フラッシュによる撮影をご希望の方は、展覧会一般公開前日の内覧会の際か、休館日、もしくは閉館時間にお問い合わせ致します。

APMoA Project, ARCH とは、作家と愛知県美術館の学芸員との協同によって作られる展覧会です。作家の表現活動をサポートし、作家、美術館、鑑賞者の架け橋となることができれば、という思いを込めて、このプロジェクトを ARCH(アーチ)と名付けました。愛知県美術館の学芸員が、いま当館で紹介するにふさわしい作家を選び、企画展の会期に合わせてご紹介します。

※APMoA は Aichi Prefectural Museum of Art の略称です。